

第一商業 高等学校 令和7年度（2学年用） 教科 国語 科目 論理国語

教科：国語 科目：論理国語 単位数：3 単位

対象学年組：第2学年 A組～F組

教科担当者：（A・D組：新妻）（C・E・F組：佐藤/進藤）（B組：小島）

使用教科書：論理国語 数研出版（ ）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

言葉によって自分の考えを形成したり新しい考えを生み出したりする。
【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 論理国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
①漢字検定準2級程度の漢字を正しく読み書きすることができる。 ②文章の読み方、書き方を理解している。 ③文章の構成や展開に着目して文章の論理を捉えることができる。	①文章の構成や展開を意識して文章を読み解くことができる。 ②文章の構成や展開を意識して文章を論理的に記述することができる。	①言葉によって自分の考えを形成したり新しい考えを生み出したりできる。 ②日々の授業の目標に対して真剣に取り組み、目標達成のために継続して努力している。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書・読					
1 学期	A 単元「弱いつながり」 【知識及び技能】 文章全体の構成をとらえて、主張と根拠をつかむことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の言う「弱い絆」をつくるにはどうしたらよいか、自分の考えをまとめる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	○		A 単元 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の言う「弱い絆」をつくるにはどうしたらよいか、自分の考えをまとめる。	○	○	○	8
	B 単元「胆力について」 【知識及び技能】 逆説的な文章を読み、内容をつかむことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 論理的な文章を読み、逆説的な事例について考え、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の考えを粘り強く読み取り、学習課題に沿って自分の意見を適切に説明しようとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	○		A 単元 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、立場の異なる読み手説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の内容に適した具体例を粘り強く検討し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査					○	○		1
	C 単元「具体から抽象へ」 【知識及び技能】 言葉の性質について筆者の考えを読み取る。 【思考力、判断力、表現力等】 事物を抽象的にとらえることの利点に分かる具体的事例を日常生活の中から考える。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の考えに合う具体例を考え紹介する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	○		A 単元 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関連付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の意見を踏まえた具体的事例を粘り強く分析し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	○	○	○	9
	C 単元「国境を越える言葉」 【知識及び技能】 資料をもとに考えを深めることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 外国の言葉や表現を選び、それが表す概念とともに紹介する。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の考えに合う具体例を考え紹介することができる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	○		A 単元 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関連付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の意見を踏まえた具体的事例を粘り強く分析し、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	○	○	○	9
	定期考査					○	○		1

2 学 期	C 単元「日本語は非論理的か」 【知識及び技能】 筆者が言葉の使い方について「論理的」「非論理的」と表現する内容を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 筆者が提示する問題点を踏まつつ、具体例とともに自分の意見を論述する。 【学びに向かう力、人間性等】 論理的な文章の内容をもとに自分の考えをまとめ、文章構成や論理展開を工夫して自分の意見を論述する。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	1		A 単元 【知識及び技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、個々の分の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるように工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	1		10
	C 単元「いきの美学」 【知識及び技能】 「二重構造」「いき」の内容を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 日本人の美意識について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 論理的な文章を読み、その内容を参考にしながら自分の意見を論じることができる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等			A 単元 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしなが重要を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明し様としている。			10
	定期考査					○	○	1
	C 単元「人はなぜ働かなくてはならないのか」 【知識及び技能】 労働を「アイデンティティを承認されるための必須条件」とする筆写の主張を具体的に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「労働」についての自分の考えを根拠をもとに論述する。 【学びに向かう力、人間性等】 論理的な文章を読み、筆者の主張に対する自分の考えを論述することができる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等		○	A 単元 【知識及び技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえて、論点を明確にしなが重要を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。 課題テーマについて、積極的に自分の考えを深め、文章内容を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。 資料図と資料文の内容と意見文とを積極的に比較検討し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。			10
3 学 期	C 単元「意志と選択」 【知識及び技能】 「意志」と「選択」という、二つの概念について比較しながら語意を明確にしていけることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章内容を踏まえて、「意志と選択」について考察し、自分の考えをまとめる。 【学びに向かう力、人間性等】 論理的な文章を読み、筆者の主張に対する自分の考えを論述することができる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等		○	A 単元 【知識及び技能】 主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関連付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って「意志」と「選択」の共通点や相違点を整理し、学習課題にそって適切に説明しようとしている。			10
	定期考査					○	○	1
	C 単元「『である』ことと『する』こと」 【知識及び技能】 筆者の主張をふまえて、「である」「する」の違いは何かを明確にする。 【思考力、判断力、表現力等】 社会における様々な制度の「である」「する」を検証し、自分の考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 社会に向ける視点において、「である」価値観と「する」価値観が、どの場面にどちらが必要なのかを自らの探求する姿勢を持つ。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等			A 単元 【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、人間社会の制度について、文章の内容や解釈を多様な論点から異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。			27
								合計
								105